

感染症発生状況

令和4年7月27日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和4年7月18日（月）～7月22日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】162名 【職員】13名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】32名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（68名）、咳・鼻水（36名）、下痢・腹痛（20名）、嘔気・嘔吐（7名）、
発疹（6名）、充血（目やに）（1名）

疾病別：胃腸炎（8名）、突発性発疹症（7名）、溶連菌感染症（4名）、とびひ（2名）

【職員】症状別：熱（3名）その他（5名）

疾患別：その他（6名）

**今週も新型コロナウイルス感染症以外の感染症は落ち着いています。
コロナ感染は岩手県でも10代以下の小児が大半を占めています。
しかし、現在のところ健常児の重症者はありません。**

【症状別の発生状況】

胃腸炎 玉山地区、河北地区で増加しました。河南地区、都南地区で減少しました。

突発性発疹症 盛南地区で増加しました。厨川地区、河北地区、都南地区で減少しました。

溶連菌感染症 厨川地区で増加しました。 とびひ 河北地区で増加しました。

【県の状況（7/11～7/17）】

感染性胃腸炎は、サポウイルスによる集団感染事例が一関地区の保育所で発生しました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、調理前と食事前、用便後の石けんと流水による手洗いで予防しましょう。

咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナは夏季に小児を中心に流行する感染症で、今後流行することが予想されます。石けんと流水による手洗いをしっかり行い、タオルの共用を避けることが大切です。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は3,594人で、前週比で2,094人増でした。県内でオミクロン株BA.5系統の感染が確認されています。場面に応じたマスクの着用、手指衛生、換気、三密回避など基本的な感染対策が必要です。ワクチン接種を希望する人は早めの接種が勧められます。特に若い世代（10代から40代）のワクチン3回目の接種率が低いことから、県は積極的な接種を呼びかけています。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】